

<様式>

学 校 名	山形市立第七中学校 山形市天神町2520番地 TEL 684-7555 FAX 684-6459	校 長	沢口 肇
		研究主任	郡司 佳代子
研 究 主 題	主体的に学び続ける生徒の育成（2年次） ～学び合いから成長する活動場面の工夫～		
研 究 主 題 設 定 の 理 由	<p>令和4年度は「主体的に学び続ける生徒の育成 ～課題の設定と評価～」という研究主題のもと、単元ごとの探究的な課題の設定や見直し、目標や課題をふまえた評価のあり方の2つを柱として研究に取り組んだ。毎週の教科部会での話し合いや教科ごとの研究授業を中心とした取り組みの成果として、様々な考えや意見を出し合い参考にすることで単元ごとの課題を工夫することができたこと、評価の材料や視点などについて相談し合いながら進めることができたこと、教科ごとの研究授業により、より具体的な疑問点や悩みを出し合って助言を受けることができたこと、などが挙げられた。また、設定した課題をもとにした指導を進める上で、ICT機器を活用した授業展開を工夫する場面も増えてきた。</p> <p>一方課題として、設定した探究的な課題をもとにした具体的な指導過程についてはさらに工夫が必要であること、積み重ねた評価を次の指導に活かすための方策についてはまだ検討が必要であること、生徒同士の対話的な学びの中で、特にまとめ方や発表について、より一層生徒の力を高める必要があること、などが挙げられた。</p> <p>これらをふまえて、令和5年度は「主体的に学び続ける生徒の育成」という主題を継続した2年次研究として、サブテーマを「～学び合いから成長する活動場面の工夫～」に設定する。学び合いの場を設定し、まとめたり発表したりする力を伸ばすことで学びを深められるよう研究を進めていきたい。</p>		
研 究 の 目 標	<p>単元ごとに設定した探究的な課題をもとに、生徒同士の学び合いの場を積極的に設けた指導計画を作成することで、生徒が主体的に学んでいくための力や、学んだことを適切にまとめる力を育成する。</p> <p>また、評価の方法や積み重ねについての研究をさらに進め、評価を次の指導に活かすことを実践していく中で、生徒が学びを深められるようにしていく。</p>		
研 究 の 内 容	<ol style="list-style-type: none">(1) 単元ごとに設定した探究的な課題を受けて、課題を解決しながら力を伸ばしていくための具体的な指導計画を立てる。(2) 指導計画の中で生徒の関わり合いや学び合いの場を多く設け、生徒が主体的に学ぼうとする意識を高めるとともに、まとめや発表の力を伸ばす。(3) 生徒による授業ごとや単元ごとの振り返りをもとにした評価の積み重ねを行うとともに、評価を次の指導に活かしていく。		

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">研究の重点と実践</p>	<p>(1) 単元ごとの課題をもとにした指導計画の作成 単元ごとに設定した探究的な課題をもとに、その課題を解決しながら主体的に学習する力を伸ばしていくための指導計画を作成していく。その際、生徒の探究心を引き出し、主体的な学習を促すために、試行錯誤するような場面を設定できるように工夫する。また、学習指導要領に示された学習内容と目標を基に、その単元や活動で生徒につけさせるべき力を明確にする。</p> <p>(2) 生徒同士の学び合いや発表の場の工夫 指導計画を作成するにあたって、生徒同士で関わり合い、学び合うような活動の場をできるだけ多く設定する。生徒がこのようにできた、このように変わった、などの目指す姿をはっきりさせ、学び合いの活動を通してその姿を実現させるための工夫を行うようにする。さらに、学び合いからのまとめや発表の経験を数多く積ませることで、わかったことを他にわかりやすく伝える力を伸ばしていく。</p> <p>(3) 振り返りを中心とした評価 生徒の変容や成長が見られるような評価材料を設定し、計画的に評価を行う。その際、学習内容に合わせて、その時間ではどの観点の評価を中心に行うのかを明確にし、生徒と共有するよう心掛ける。特に「主体的に取り組む態度」の評価については、単元の学習前後の生徒の変容や新たな気づきなど、学習の振り返りを中心とした評価を進めていく。さらに評価の結果を吟味しながら生徒の実情や変容を把握し、その後の指導につなげていくようにする。</p> <p>(4) ICT機器の活用の促進 タブレットをはじめとしたICT機器については、活用場面は着実に増えているが、より効果的な利用の仕方と場面の設定について、さらなる研究を進める。個別の学習や学び合いでの利用、学習のまとめへの利用、評価への活用など、様々な場面で利用できるようにする。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">研究の計画</p>	<p>1 学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画の作成 ・1学期に指導を行う単元についての具体的な指導計画と評価方法および評価規準の作成 ・七中校区合同授業研修会（6 / 28） ・第1回授業研究会（3名） ・2学期以降の指導計画と評価方法および評価規準の作成（夏期休業中） <p>2 学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学期評価の分析 ・2学期に指導を行う単元についての指導計画の修正 ・第2回授業研究会（3名） ・一人1授業 <p>3 学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2学期評価の分析 ・3学期に指導を行う単元についての指導計画の修正 ・研究のまとめ作成